ボーリング柱状図

調　査　名　第二種漁港　豊島漁港　港整備交付金事業に伴う業務委託（金崎地区）

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo　1

ボーリング名	Ｎｏ．１	調査位置	呉市豊浜町豊島			北緯	34° 10’ 18.6″
発注機関	広島県西部建設事務所　呉支所			調査期間	平成 29年 1月 10日 ～ 29年 1月 13日	東経	132° 47’ 53.2″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	-1.86m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機	YBM製　YSO-1H型	ハンマー落下用具	半自動落下
総掘進長	7.00m								エンジン	ヤンマー製NFD12K型	ポンプ	YBM製　SP-6型

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1					砂礫	暗褐灰色	中ぐらい		φ10～60mm程度の亜角礫を主体とする マトリックスは粗砂を主体とする 所々にφ100～150mmの玉石を混入する 含水は多い	
2	-4.46	2.60	2.60							
3					強風化花崗岩	白緑灰～淡褐灰色	密な		花崗岩の強風化帯でマサ土状を呈す 粗粒砂状 石英は残すが長石・雲母は変質し粘土化している コア指で揉むと容易に砂状となる	
4	-5.86	1.40	4.00							
5					風化花崗岩	暗黄褐灰色	非常に密な		砂礫状～角礫状となる 風化の程度により硬軟の互層状となる	
6										
7	-8.86	3.00	7.00							
8										
9										

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	4	3	3	10／30	10
1.45					
2.15	8	10	7	25／30	25
2.45					
3.15	15	15	17	47／30	47
3.45	18	32		50／18	83
4.15		8			
4.33	21	29		50／19	79
5.15		9			
5.34	50／6			50／6	250
6.05					
6.11	50／6			50／6	250
7.05					
7.11					

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日
		1.15	1P-1	㊀	粒度	
		1.45				
		2.15	1P-2	㊀	粒度	
		2.45				
		3.15	1P-3	㊀	粒度 密度	
		3.45				
		4.15	1P-4	㊀		
		4.33				
		5.15	1P-5	㊀		
		5.34				
		6.05	1P-6	㊀		
		6.11				
		7.05	1P-7	㊀		1／11
		7.11				